

福井県支部

福井県における「地域資源」活用ビジネスの実態と課題及びその展望に関する調査研究

第1章 地域資源ビジネスを取り巻く状況

1. 地域資源を活用した中小企業の取り組みは、産地技術型、農林水産型、観光型の3つ。
2. 地域資源が着目される背景には、地域間格差の拡大が懸念されていることがあげられる。
3. 「中小企業地域資源活用プログラム」の説明。
4. 様々な支援を得る際の留意事項について。
5. 福井県における地域資源指定項目について。
6. 地域資源を活用するための本県独自の施策について。
7. 地域資源を活用した本県の中小企業者の積極的な取り組みはすでに始まっている。

第2章 地域資源活用ビジネス企業に対するヒアリング報告

実際に地域資源活用ビジネスに取り組んでいる県内企業8社を取り上げ、この章ではその実態を報告する。民間における、「農林水産物、食品加工業」、「地域の産業技術活用」、「観光や地域コミュニティ関連企業」などの業種の地域資源活用企業について、今回の地域資源活用ビジネスの研究対象とし、調査研究を行った。

ヒアリング調査および報告の内容は、おおむね、次の事項が含まれている。(1) 事業を始めた動機(2) 製品開発から生産まで(情報、連携先など)(3) 販売方法(顧客ターゲット、流通チャネル、販促法など)(4) 苦労したこと(5) 今後の展開の予定(6) ヒアリング担当者の評価

第3章 ヒアリング企業の総括

第2章において、ヒアリング調査を行った企業の分析と総括を行った。

第4章 地域資源活用ビジネスと地域の振興

1. 地域住民と地域資源活用ビジネスについての考察、説明。
2. 地域活性化への視点として、ものづくり企業の振興と商店街の活性化を取り上げた。
3. 地域資源とコミュニティビジネスの関わり、その活用方法について考察を行った。
4. 地域通貨を活用して地域資源を活かす方法について考察を行った。

第5章 地域ブランドと地域資源

1. 地域ブランドの定義と考え方についての説明。
2. 地域ブランドをどう構築し、それをどう運用するかについての説明。

第6章 地域資源活用ビジネスの課題と提言、中小企業診断士の役割

1. 地域資源活用ビジネスの今後の展開についての考察。
2. 企業経営に当たって、企業の社会的責任について考える。
3. 地域資源活用ビジネスに関する主な法律と、その概要についての説明。
4. 「地域資源活用」のビジネスチャンスについて考察を行った。
5. 中小企業診断士の役割。他の専門家とのコーディネーターとしての役割も求められる。

